

(15) **指導列車** 戦前お召列車の安全を期するため、規定によって、お召列車の直前に列車を運転し指導列車といたつた。この指導列車は定期列車を充当する場合と臨時列車を運転する場合があつた。現在はその規定はないが、必要と認めた場合にはこれに相当する列車を運転することがある。これを先行列車といつている。

3 運転時期による分類

- (1) **定期列車** 毎日運転するように計画されている列車。
- (2) **不定期列車** 運転期日を定めておかないで必要のつど運転する列車。輸送波動に対応して年間50%程度運転するものと見込まれる列車は、不定期列車として設定するたてまえである。
- (3) **季節列車** 旅客列車のうちで、通勤・通学列車または週末列車の如く、土曜・日曜・休日等の特定日に運転休止または運転する列車および季節的に輸送力が不足する場合に、これを補うために予め期日を定めて運転する列車で定期列車の一部である。
- (4) **臨時列車** 旅客貨物とも平常の輸送は可能のように輸送力は設定されているが、季節的に波動があつて定期または不定期列車では輸送力が不足する場合、一時的に臨時に列車を運転して、その時々々の輸送波動に対処している列車。臨時列車には客車・電車・気動車・貨物列車等がある。

4 運転距離による分類

(1) **直通列車** 普通列車のうちで比較的長距離を運転する列車をいい、この場合は直行列車ともいつ。またつぎのような列車も特にその運転距離に関係なく、直通列車と呼んでいる。  
 ア 2線区以上にまたがり運転する列車、イ 国鉄線と社線とを通して運転する列車、ウ ある区間を主体とした場合に、その区間の途中まで運転する列車に対して、おおむね始点から終点まで運転する列車。

(2) **区間列車** 近距離区間を運転する各駅停車の列車をいい、都市付近ならば近郊列車、その他の地方ならば地方列車、ローカル列車ともいつ。

(3) **小運転列車** 区間列車のうちでも、極めて短区間の列車を小運転列車、俗に「ちょん行」と呼んでいる。

5 運転速度による分類

- (1) 特別急行列車 (旅客列車) (2) 普通急行列車 (旅客列車)
- (3) 準急行列車 (旅客列車) (4) 快速列車 (旅客列車)
- (5) 普通列車 (旅客列車) (6) 混合列車
- (7) ワキ列車 (貨物列車) (8) 急送品列車 (貨物列車)

6 運転時間帯による分類

- (1) **通勤列車** (旅客列車)
- (2) **通学列車** (旅客列車)
- (3) **夜行列車** おおむね18時以後始発駅を出発、翌朝8時頃までに終着駅に到着する列車を夜行列車といつ。夜行列車は大都市相互間の有効時間帯を考へて設定してある。夜行列車であっても、長距離列車で終着駅到着が翌日夜間に及ぶような場合は、同一列車でも翌日5時頃から23時頃までの運転区間については、昼行列車となる。

(4) **昼行列車** 夜行列車に対して昼間有効時間帯おおむね5時頃始発駅を出発、23時頃までに到着する列車を昼行列車といつ。昼行列車であっても、長距離列車で途中深夜にまたがり、2日にわたつて運転するような場合には、同一列車でもおおむね18時頃から翌朝5時頃までの運転区間については、夜行列車となる。

7 使用動力車による分類

- (1) **蒸機列車** 蒸気機関車を使用する列車をいつ。

(2) **電機列車** 電気機関車を使用する列車をいつ。

(3) **内燃機列車** 内燃機関車によりけん引される列車をいつ。現在ではもつぱらディーゼル機関車が使用されている。

(4) **電車列車** 電動車またはこれと制御車、付随車を以て編成した列車で単に電車ともいつ。

(5) **気動車列車** 気動車により単車または重連して運転する列車で単に気動車ともいつ。

8 その他つぎのようなものがある。

(1) **先行列車** 2以上の列車が同一線路を同一方向につづいて運転するとき、先に運転する列車を後につづいて運転する列車に対して先行列車といつ。

(2) **続行列車** 先行列車に対し、後につづいて同一方向に運転する列車のこと。

(3) **先発列車** 停車場から、同一線路を同一方向につづいて2以上の列車を出発させるとき、先に出発させる列車。

(4) **後続列車** 続行列車と同じ。

(5) **要注列車** 旅客荷物の取扱、車両解結その他の事由で平素遅延傾向のある列車があり、そのため列車運転、停車場作業等を乱すものは、とくに注意を要するので俗に要注列車といつ。

(6) **予定臨時列車** 臨時列車の運転時刻・運転手続等をあらかじめ定めておき、必要の際運転できるように設定されている臨時列車。

(7) **姉妹列車** 旅客は往復輸送が原則である。したがつて旅客列車特に急行列車の如きは上下運転区間が等しく、且つ列車運転時分、編成、停車駅を等しくした同一使命、同一種類の上下列車を作る。この場合の上下列車を姉妹列車といつ、旅客の有効時間帯と客車運用上からおおむね3時、15時前後に上下列車が交差するのが普通である。

(8) **単行機関車** 機関車だけで運転する列車。

(9) **単行、単機** 単行機関車と同じ。(竹村浅次郎・山岸勘六)  
**れっしゃあつかい** 列車が停車場に着発または通過するまでの、停車場におけるすべての作業をいつ。その具体的なものは、閉塞・信号および転轍器(てんてつき)の取扱、列車監視、列車標識の取扱、旅客の乗降、荷物の積卸し、牽引(けんいん)機関車による車両の入換、出発合図、出発指示合図等である。(山岸勘六)

**れっしゃうんてん** 列車運転 (英) operation of trains 停車場外の線路において車両を運転する運転方式をいつ。列車とは停車場外の線路を運転させる目的で、組成された車両をいつのであり、この列車の運転を列車運転といつ。列車の運転はその運転状態により、つぎのように特別な状態を表わす用語が用いられる。

1 **退行運転** 列車標識を変更しないで、最初に進行してきた方向と反対方向に列車を運転することをいつ。

2 **注意運転** 機関士が列車または車両を運転するときは、事故を起さないように常に注意していなければならないことはもちろんであるが、特殊の事由により前途の障害を予期しながら、とくに注意して運転しなければならないときの運転方法をいつ。

3 **濃霧運転** 濃霧のために機関士が信号を認めることのできなくなったとき、列車の安全を保証するために施行する特殊な運転方法をいつ。

4 **吹雪運転** 吹雪のために機関士が信号を認めることのできなくなったとき、列車の安全を保証するために施行する特殊な運転方法をいつ。